

県広報

とよま

トピックス1/さわやかな環境をめざして

—下水道の整備状況—

トピックス2/10月に開催 環日本海映画祭

トピックス3/富山県刊行物センターがオープン



9

1993 No.296

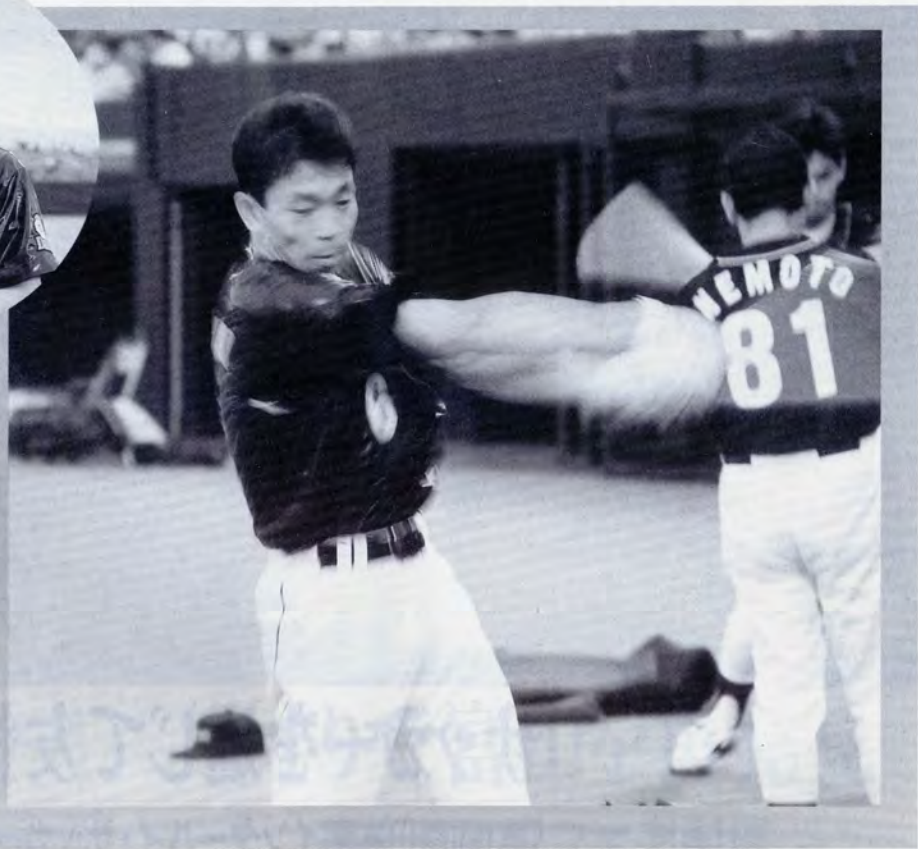
「白球に 想いを込めて」

ひとアスとやま
INTERVIEW
HIROSHI YUGAMIDANI



福岡ダイエーホークス
湯上谷 宏さん

湯上谷 宏
6



「入団九年目にして初めて富山で試合することができ、うれしいやら失敗したくないやら。とにかく富山の人に元気でやっているということをアピールしたいですね。八月三日と四日の両日、富山市のアルペンスタジアムでオリックス対ダイエーのプロ野球公式戦が行われ、黒部市出身の湯上谷選手は、セカンドでフル出場。家族や多くの友人が見守るなか、はつらつとしたプレーで観客を沸かせました。小学校時代からプロ野球選手にあこがれ、中学生の兄たちと一緒にやって野球をしていると違和感がなかったという湯上谷さん。性格も負けん気が強く、親分肌だったとのこと、いかにもプロ向きといえます。

「目標とする選手については、特に意識していません。この世界は、やっぱり実力がすべて。常に自分が一番だという気持ちでやっていかないと」という言葉が印象的です。中学生のとき父親を亡くしそれからは母親の手一つで育てられた湯上谷さん。強い学校で自分の可能性をためてみたい」という気持ちのほかに、「いいところに就職して母親に楽をさせてやりたい」ということが、石川県の星稜高校に入学した動機でした。高校時代は、チャンスに強く、勝負度胸はピカ一のリードオフマンとして注目を集め、その後南海(当時)へドラフト二位で入団。軽快なフットワークを生かした広い守備範囲とシユアなバッティングが買われ、過去三年間は、全試合に出場し、コンスタントな成績を収めてチームの勝利に貢献してきました。

「これからも自分なりに納得できるような試合が多くなればいいですね。今プロサッカーができて注目を集めてますが、野球だっておもしろい。僕がそうだったように、これからの子供たちにも夢を持ってやってもらえるように、まだまだがんばっていかねばならないと思いますね。少年の頃から変わらぬひたむきな想いが生み出すプレー。その一つ一つがこれからも多くのファンを魅了していくことでしょう。

この七月、短期間であったが、県ナチュラリスト協会の一行は、「山と山の国際交流」でカナダ西部のバンフ国立公園へ出かけた。この地域は一八八五年、カナダで最初に指定された国立公園で、カナディアン・ロッキーの東部山腹に位置している。三〇〇〇m級の山々、その山頂から延びる氷河、麓に広がる針葉樹、点在する氷河湖、多様な色に変化する湖水等々、自然が織りなす雄大で神秘的な景色は私達を魅了した。そして、この自然を後世に残そうと努力するナチュラリストの熱意が、からだ全体から感じられ感動した。平成三年、北陸カナダ協会の設立三十周年記念パーティが催された。来県されたカナダ大使と中沖知事との懇談の中で、立山とロッキー山脈との友好提携が話題となり「山と山の国際交流」が検討されたと聞く。そして私達と、カナダのバンフ国立公園で活動する「ボウヴァレー・ナチュラリスト達」との交流が始まった。ボウヴァレー・ナチュラリストは、野生生物の保護、環境の保全、そして自然解説の三本柱を軸に活動する、その道ではよく知られたグループである。カナダでの交流会の席上、この会を中心とするメンバーであるマイク氏が興味ある発言をして我々を驚かせた。それは、富山のスポーツウェアメーカーのカタログにメンバー

達の活動が紹介されているということである。「富山とは関わりが深いのですよ」と、慣れない土地で緊張気味の我々の気持ちを一気にほぐしてくれる話題であった。ウェアのコンセプトが自然愛好であり、彼らの活動がびっぴりなので登場願ったと、カタログ企画者の弁である。

バンフ国立公園は、カナダ最初の国立公園だけあり、景色もよく、設備も行きとどき、訪れる人々も多い。ただ、人々は「自然に親しみたい」との目的と、国立公園を利用するという意識をもってやって来ているようだ。同じ高山の国立公園である立山では、通過型観光が中心であり、その違いを感じる。だからこそ、私たちナチュラリストの活動の場や解説の様式も、より多様性が求められているといえる。

ナチュラリストとは「自然解説員」となっているが、カナダのナチュラリストの自然に対する態度から、私達は単なる自然の説明ではなく、自然と人々の間をつなぐ「通訳」でなければならぬと痛感している。今後さらに、自然への熱き思いを込めて活動していきたいものである。そしてカナダと富山の「山と山の国際交流」を地道に続けられるよう日々研さんしていきたいと願っている。

E.S.S.A.Y

バンフ国立公園を求めて —山と山の国際交流—

富山県ナチュラリスト協会
会長 菊川 茂





くすりで富山を再発見

富山くすりフェア開催

三百年の伝統を持つ富山の薬を総合的に紹介する「富山くすりフェア」が、今年の六月から札幌会場を皮切りに、来年の二月まで順次、県内外の各会場で行われています。県、関係市町村及び業界で組織する「富山くすりフェア実行委員会」が実施するもので、富山の薬のイメージアップとセルフメディケーション（自己治療）の普及が目的。県内では七月三十日と三十一日の二日間、富山駅前のCIBCビル五階、いきいきKAN多目的ホールにおいて開催されました。

会場に設けられた展示コーナーでは、六神丸や熊胆など富山の代表的な配置薬をはじめ、パネル、ジオラマ等による薬の歴史、薬の風俗や文化を伝える貴重な資料や道中道具、身近な薬用植物等をわかりやすく紹介。また、売薬さんの代表的なおみやげであった手作り紙風船や売薬版画の色刷りを実際に体験できるコーナー、薬膳料理の紹介コーナー、物産・くすりの販売コーナーなどが、訪れた人々の人気を呼んでいました。

今後は浦和会場を経て、十月十七日から十八日まで高岡市で開催されることになっています。



サッカーを通じて友情を深める

「第1回環日本海インターハイ・サッカー親善交流大会」開催

富山県と環日本海諸国の高校生がスポーツを通じてお互いの競技力の向上と友情を深めることを目的に、「第1回環日本海インターハイ・サッカー親善交流大会」が七月二十一日から二十三日にかけて、県富山陸上競技場で開催されました。

参加国は中国、韓国、ロシア、日本の四か国。各国総当たりで熱戦が繰り広げられた結果、富山県選抜チームが記念すべき初代王者に輝きました。試合後、ロシアの選手は「富山の高校生には技術がある」遼寧省の王明仁総監督は「技術を学びたい、友好を深めることができた」と、それぞれの感想を述べていました。

また大会期間の前後において、各国選手たちは、魚津水族館や立山室堂周辺を訪れ、スポーツ以外の面でも交流を深めたほか、選手全員参加の交流会ではビデオ上映で試合を振り返りながら和気あいあいとした雰囲気にも包まれていました。十月には同インターハイの陸上競技も予定されており、今後も各国の一層の交流が期待されます。



▲ロシアの団長と健闘を誓い合う



▼ズラリ並んだ精鋭たち





道路標識コンテストの優秀作品

発活動が行われ、関係者は、花の種入りティッシュペーパーや各種パンフレットを配布して、道路愛護思想の普及に努めていました。

一人ひとりの心が育てる みんなの道

'93出会うふれあいの道フェスティバル

日常生活の中で道路が果たす役割や、道路の正しい利用法について理解を深めてもらおうと、八月十日の「道の日」に、富山駅前広場一帯で、「93出会うふれあいの道フェスティバル」が実施されました。

午前中、マリエとやま六階で開かれた式典では、道路功労者、道路愛護団体のほか、県内の小学生から募集したおもしろアイデア道路標識コンテストの優秀作品を表彰。

午後からは、駅前周辺で、県内のミスのみなさんや主催者職員らが道行く人々にチラシや風船を配り、道路でのルールやマナーの大切さを呼びかけました。また、ぬいぐるみやプラスチックバンド演奏等によるパレード、ストリートパフォーマンス、子供たちを対象にしたふれあいコーナーなど、「道の日」をアピールする各種イベントが次々に展開されました。

この日は、高岡市、魚津市など県内八会場でも街頭啓



国際交流の ステージが誕生

宇奈月国際会館「セレネ」オープン



「セレネ美術館」
中川一政生誕百年展



▲大ホール

国際的な会議やシンポジウムの場として、また文化や芸術の活動拠点として建設が進められていた宇奈月国際会館「セレネ」が八月一日にオープンしました。

同会館は、鉄筋コンクリート造りの五階建て。大きな卵型の建物は、新しいものを生み出す母体をイメージしています。また優美で伸びやかな曲線で構成された大ホールには、国際会議場としてさまざまなニーズに対応できるように最新の六か国同時通訳システムを完備。映像・音響・照明システム等にも最新鋭の技術を導入しています。このほかにも、黒部峡谷の魅力を芸術として発信するセレネ美術館や、四百人収容の多目的ホール、大小会議室、ラウンジ、カフェ、展望ホワイエ等も機能的に設備されています。

この日は、文化交流の面で富山県とゆかりの深いハンガリーの民族舞踊団と合唱団を招いてのフェスティバルや、セレネ美術館で中川一政生誕百年展が開催され、オープニングを飾りました。また、七月三十日に行われた完成式では、関係者約三百人が出席して、世界各国の人々の交流の場にふさわしい施設の誕生を祝いました。



▲高岡市「八丁道水緑
景観モデル事業」

3 下水道事業の新たな展開

下水道事業は下水の排除と処理を行うだけでなく、魅力的で個性あふれるまちづくり、リサイクルシステムによる省資源社会を推進するため、次のことに取り組んでいます。

① モデル事業

雨水を排除する下水路の沿線に植栽や遊歩道を整備して、うらおいのある良質な水辺景観を形成しています。代表的なものとしては、高岡市の歴史的景観に配慮した瑞龍寺前の八丁道や、大沢野町の楽しく子供達が遊べるせせらぎ水路や親水性テラスなどが挙げられます。

② 浄化センターの上部利用
浄化センターの上部や周辺を住民が憩いを求めて集まる公園、レクリエーション広場として整備し、施設の有効利用を図っています。

③ 下水道資源の有効利用

汚泥を歩道のブロック舗装等に使用しリサイクル利用を進めています。また、黒部市では処理水を有効利用した「人工滝」を計画しています。

9月10日は全国下水道促進デー



下水道は、快適で文化的な生活を営み、川や海等の自然環境を守るためには欠かせない施設です。

今後とも
県民の皆様
のご理解と
ご協力をお
願いたします。



図2-平成12年度普及率の見直し

TOPICS ①

さわやかな環境をめざして

—下水道の整備状況—



▲黒部市浄化センターで計画されている人工滝(完成予想図)

私たちが普段なにげなく、日常の中で使っている水。最近、産業の発達や生活水準の向上に伴い、水の需要が増えています。と同時に、工場や家庭から出される産業排水、生活排水の割合もますます大きくなってきました。下水道は、こうした汚水を下水管、ポンプ場を通じて処理場へ流入し、きれいに処理して川や海に放流したり、再利用したりする施設として私たちの暮らしに大きく関わっています。また利便性、快適性を求めるニーズ、街づくりへの貢献等の要請に応えるため、県や市町村では、現在、下水道の普及や施設の有効活用等に積極的に取り組んでいます。

1 下水道の役割

- ① 便所の水洗化
悪臭や汲み取りから解放され、清潔で快適な生活ができます。
- ② 雨水の排除(浸水の防除)
道路や宅地に降った雨水を側溝等で集め速やかに河川等に導いて、床下浸水などの被害を防ぎます。
- ③ 周辺環境の改善
家庭から排出される汚水を排除し、ドブ等のいやな臭いや蚊、蠅の発生を防ぎます。
- ④ 水質の保全
汚水を浄化センターで科学的、衛生的に処理し、河川や海をきれいにします。

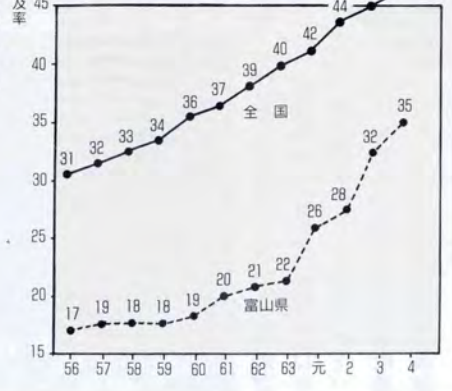


▲大沢野町「下大久保川ウォータースクエアプラン」

2 下水道事業の取り組み

① 整備状況
昭和二十四年に高岡市で着手して以来、平成四年度までに九市十三町五村で実施されており、普及率は平成四年度末で三十五%となりました。しかしながら、全国平均の四十七%と比較すると依然として低い状況にあるといえます。(図1)

図-1 下水道普及率の推移



② 整備目標
県下全域の普及率を早急に高めるため、県と市町村が一体となって地域に適した下水道整備を計画的、効率的に進めています。そして、平成七年度末には農村下水道等の整備も含め、ほぼ二人に一人の、また、平成十二年度末には全体の七割を超える普及状況となるように努めています。(図2)



▲「バード」

朝鮮民主主義人民共和国

「姉の問題」

「わが家の問題」シリーズとして12作まで連続物で制作された大ヒットホームコメディ。絶大な人気を博し、まさに朝鮮版「寅さん」。

「バード」'92東京国際映画祭アジア秀作映画週間出品

父と朝鮮戦争で生き別れになり韓国で鳥類学者の道を進む息子。父である北朝鮮の鳥類学者と日本で開かれる学会で再会のチャンスを得るが……

大韓民国

■上演日程

10月11日休 (中国) 16mm	13:30心の香り (1時間38分)	16:00双旗鎮刀客 (1時間35分)	18:30五人少女天国行 (1時間38分)
12日火 (中国) 16mm		16:00夕照街 (1時間40分)	18:30菊豆 (1時間33分)
13日水 (韓国) 35mm		16:00成功時代 (1時間50分)	18:30鯨とり (1時間52分)
14日木 (ロシア) 35mm		16:00自由はパラダイス (1時間15分)	18:30火の馬 (1時間35分)
15日金 (朝鮮民主主義人民) 35mm		16:00姉の問題 (1時間23分)	18:30バード (1時間28分)
16日出 (韓国) 35mm	13:30ディーブ・ブルー・ナイト (1時間57分)	16:00青春スケッチ (1時間44分)	18:30アダダ (1時間58分)
17日日 (ロシア) 35mm	13:00持参金のない娘 (2時間23分)	16:00僕の無事を祈ってくれ (1時間21分)	18:30さまよえるオランダ人 (1時間24分)

「さまよえるオランダ人」

'91東京国際映画祭ヤングシネマ部門出品

コメディ。黒海の港でレストランとして使われている古い帆船“さまよえるオランダ人”が、酔漢に係留ロープを切られて漂流を始め…

「僕の無事を祈ってくれ」

'88オデッサ娯楽映画祭映画クラブ審査員賞

カザフスタン共和国に帰郷した青年モロは、麻薬中毒のかつての恋人を立ち直らせるために密売グループや中毒者たちに敢然と立ち向かっていくが……

ロシア沿海地方留学生ユスマン・ティモフェイさんの一口コメント

ロシアの映画は、人を楽しませるだけでなく、心の奥で眠っている感情を刺激し、観衆を魅了させてくれます。



▲「アダダ」

「成功時代」

1988年韓国内大ヒット。高度成長下の韓国ビジネス界で苦闘する企業戦士の栄光と挫折の物語。

「ディーブ・ブルー・ナイト」

'85アジア太平洋映画祭最優秀作品賞

韓国人のアメリカ移民問題を題材にした男女の複雑な愛のドラマを全編アメリカロケで製作。韓国興行記録を塗り替えた大ヒット作。

「アダダ」

'91東京国際映画祭アジア秀作映画週間出品

1920年代、日本統治下の韓国の片田舎。美人のアダダは、聾啞ゆえ没落した両班の貧乏人と結婚するが……

富山県国際交流員禹済玉さんの一口コメント

韓国の映画は、五千年の歴史の流れから人々の痛みと喜び、そして悲しみを反映してくれる鏡のような存在です。

TOPICS②

10月に開催 環日本海映画祭

ロシア



▲さまよえるオランダ人

中国

「心の香り」'92モントリオール国際映画祭出品

老若男女が共感できる感動作。両親の別居で、一人暮らしの祖父に預けられた京劇の天賦の才を持つ小学生京京(チンチン)と祖父の物語

「五人少女天国行」'91モスクワ国際映画祭特別賞

中国、香港で大ヒットのファンタジーロマン。中国南部湖南省に住む5人の少女が仙女の念仏を聞いて、天空の花園へ行くことを誓いあい……

中国遼寧省留学生陳玉石さんの一口コメント

中国映画は、80年代からの改革、開放に伴って、これまでの政治色の濃い愛も人情もない説教映画から脱皮し、庶民の生活、ロマンを素直に表現できる新時代を迎えています。



▲「五人少女天国行」

富山県では、現在、さまざまな分野で環日本海交流を進めています。今後も積極的な交流が期待されるなか、地理的に近接している対岸諸国を皆さんにより身近に感じ、そしてより深く理解していただくとうと、十月に環日本海映画祭を開催します。普段あまり観ることのない四か国(中国、ロシア、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国)の計十七本の作品は、悲恋あり、コメディあり、ファンタジーありで、話題性たっぷり。日本映画とは、また一味違った魅力を持つ各々の作品を鑑賞して、それぞれの国の文化に触れてみてはいかがでしょうか。

(上映フィルム一部紹介)

開催期間 平成5年10月11日(休)~17日(日)の7日間
 開催場所 マリエとやま7階 富山県国際文化センター「オルビス」
 収用人数 100席(各回入れ替え制)
 入場料 当日500円 前売り400円
 3回通しチケット1,000円
 チケット購入方法 当センターカウンター、県内ブレイガイド等
 問合せ 財とやま国際センター ☎0764-45-4591

富山県刊行物センターがオープン

県では、県で発行している様々な刊行物を県民の皆さんに広く知っていただくため、これらの刊行物を閲覧したり、実費で販売する窓口として、富山県刊行物センターを設置しました。

このセンターは、県民会館内にあり、三百種あまりの刊行物を取りそろえられておりますので、気軽にご利用下さい。



県政について
知りたい方に……

新富山県民総合計画をはじめ、県政の各種プランやビジョンなどがあります。県政について詳しく知りたい方は、ぜひご利用ください。

富山をもっと
知りたい方に

富山の魅力を伝える写真集や、富山の豊かで美しい自然をビジュアルで紹介した本、さらに、統計から富山の姿を分析した種々の本も揃っています。また、県発行の本ばかりではなく、県の自然や文化を紹介した郷土に関わりの深い民間出版物もあります。



情報を暮らしに
活かしたい方に……

観光レジャーガイドとやまなどの、観光ガイドブックのほか、バランスのとれた食生活を営むためのメニュー集など、実生活に役立つ本や、著名人の講演記録集などもあります。



この他、県政や県の施設を紹介したパンフレット類も豊富に取りそろえてあり、自由にお持ちいただけるようになっております。

このように、富山県刊行物センターでは、富山に関する様々な情報が気軽にキヤッチ出来ます。あなたも、今まで知らなかった富山の魅力を発見してみたいかがでしょう。



▲無償パンフレット類

※三百種の刊行物の中には、在庫の都合上、販売していない本もありますので、あらかじめご了承ください。

また、高岡、魚津、砺波の各県民相談室を通じて本を取り寄せることもできますので、ご希望の際は各窓口にお気軽にご相談ください。

ご利用案内
場 所 富山県民会館一階ロビー内
利用日 富山県民会館の休館日を除く毎日
利用時間 午前九時から午後六時三十分まで
問合わせ 富山県刊行物センター
☎0764・32・3111
内線100

富山県刊行物センターで扱っている主な刊行物

刊行物のタイトル	内 容
新富山県民総合計画	21世紀に向けての総合的な県づくりのシナリオ
とやま余暇ビジョン	余暇の充実を目指して環境整備を進めるための長期的ビジョン
環境白書	県内の各種公害の現状とその施策をまとめた白書
富山しあわせ勝負	漫画「美味しんぼ」で富山を舞台に東京と富山のしあわせ度の勝負
とやま森林浴の森	県内の森林浴コースをビジュアルで紹介
とやまの巨木・名木	県内の巨木や天然記念物の樹木をカラーで紹介
とやまの滝	県内の滝の名所をビジュアルで紹介
花の路とやま	富山の四季を彩る花の写真集
写真集富山	富山の魅力をあますところなく伝える写真集
県民カレッジ叢書	県民カレッジでの著名人の講演が活字に
富山がわかる本	富山県の特徴を統計データをベースに紹介
経済指標のかんどころ	経済・金融に関する用語を、統計資料をまじえながら分かりやすく解説
食と健康 おいしい和	カロリーや栄養バランスを考えた、ヘルシーメニュー集
忍者ハットリくんのいきいき富山ワンダフル探検	忍者ハットリくんやケンちゃんが、富山の自然や文化を訪ね歩く漫画

pin up TOYAMA

(下村の稚児舞)



からくり
人形のように



リズムカルで愛らしい…



いにしえ
古の舞で
魅了する

あどけない素顔たち

撮影／赤羽仁諭

歴史と文化と秘めた天然の博物館

朝日県立自然公園

レポーター…寺村

愛(ミス アイリス)

県内には、現在、有峰、朝日、白水無、医王山、五箇山の五か所の県立自然公園があります。県立自然公園とは、国立・国定公園以外で優れた風景地や貴重な自然がある地域を県が定めたものです。今回はその中のひとつ、朝日県立自然公園内にあるあさひ国民休養地と宮崎海岸をレポートしていただきました。

朝日県立自然公園は、あさひ国民休養地や宮崎海岸、七重滝(しつちやだき)、みつほグリーンランドなどがあり、見所、楽しみ所が随所にある自然公園です。また朝日ふるさと歩道や登山道もあり、自然観察や景観を楽しむことができます。

私はこのうち、あさひ国民休養地から宮崎鹿島樹叢、鹿島神社までの山道を下り、宮崎海岸に至るふるさと歩道を辿ってみました。



ふるさと歩道にて▶

自然と緑のリゾート空間

あさひ国民休養地は、城山と上の山一帯を整備したもので、自然景観やレクリエーションで一日を楽しめる場所です。

城山の頂上には県内最古の山城、宮崎城本丸跡があります。「晴れた日には能登半島まで見える」本丸跡では、この日眼下に宮崎海岸、東に親不知の断層崖、そして紺碧の日本海が遙か沖合いまで臨め、その眺望には、大変感動しました。

本丸跡を後に、木々に囲まれた山道や石畳の歩道を下り、七曲橋や休憩広場を過ぎると、視界一面に広がる芝生広場が現れます。面積六、〇〇〇㎡の上の山園地です。ここには休憩所、トイレ、ベンチなどのほか、フィール



◀上の山園地の芝生広場



ドアスレチックもあり、子供たちには格好の遊び場となっています。周囲には桜が植栽されているので、春にはお花見の場所として大勢の人でにぎわうとのことでした。



国の天然記念物に指定されています。鹿島神社の境内林として、長年保護されてきたシイノキやアカガシ、タブノキなど多くの樹木が、天を覆っている様に、自然の力強さと神々しさを感じました。

この宮崎鹿島樹叢を含め、城山から宮崎海岸に至る一円は、多種多様な動植物や史跡などが豊富なことから、宮崎自然博物館として自然環境をそのまま展示物にした、全国でも珍しい野外博物館になっています。もちろん主要な展示ポイントには解説板があり、散策しながら自然や歴史、文化を学ぶことができるセルフガイドコースです。

また、この城山一帯は渡り鳥の休憩場所にもなっており、年中、いろいろな野鳥や珍しい小鳥を見ることができそうです。

海からヒスイが届く海岸

夏には海水浴でにぎわう宮崎海岸。近くには馬場キャンプ場もあり、テントを張ってキャンプをしたり、ウインドサーフィンを楽しんだり、絶好のサマーレジャースポットです。また、ヒスイ海岸と呼ばれるように、ヒスイの原石が波に打ち上げられるファンタジックな海岸としても知られ、近くの浜山玉つくり遺跡からは勾玉(まがたま)や耳飾りなど



▲ヒスイ海岸にて

の装飾品が出土されているということです。

古代人の生活や文化に想いを馳せながら、この浜辺でヒスイを探してロマンチックな気分をひたしてみたいかがでしょう。

今回は、朝日県立自然公園のほんの一部を散策してみたのですが、自然の楽しさや景観のすばらしさ、そして史跡にまつわる歴史や文化にロマンを感じることができました。

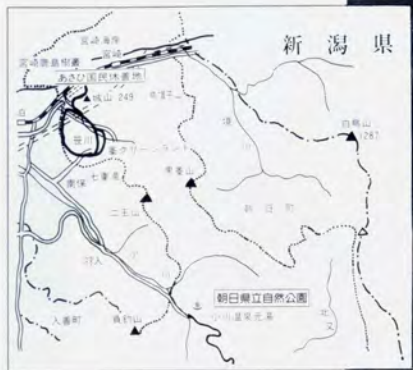
また、自然公園以外にもこの周辺には、不動堂遺跡や朝日町歴史公園などがあります。歴史公園には県内最古といわれる町屋を復元した歴史情緒たっぷりの管理棟があり、ここではバタバタ茶をもてなしてくれます。自然を満喫し、歴史や文化の香りに触れた後は、バタバタ茶の香ばしい味もぜひ味わってみてください。



◀バタバタ茶を一服

天然の野外博物館

あさひ国民休養地をぬけてさらに下ると、うつそうとした樹林、宮崎鹿島樹叢に入ります。ここは暖温帯性樹林の北限ということで、学術的な評価も高く、



▶原生林が立ち並ぶ宮崎鹿島樹叢

ふるさと みてある記

●井波町●

■井波町の概要 人口 11,109人 (7月1日現在、
県人口統計調査より) 面積 26.20km²

由緒ある瑞泉寺の門前町として発展してきた町並みは、木彫工房が軒を連ねる。優雅で力強い井波彫刻は、200年余りの伝統を持ち、国の伝統的工芸品として、欄間や獅子頭等が作られている。日展作家等が数多く輩出する芸術の里として名高い。



連句は言葉と心の遊びです

いなみ連句の会

連句は、複数の人が五・七・五の長句と七・七の短句を交互に付け合せて、完成した一巻を全体として鑑賞する言葉の芸術とも言われている。「連句については全員素人だったんですよ」と語るのは、「いなみ連句の会」の荒木さん。この会は昨年の五月に発足し、毎月一回実作会が開かれている。「捌き」と呼ばれる先生の指導に従い、詠んだ句をみんなで見直しながら一つの句を作る。三十六句で一巻の連句「歌仙」が完成する

そうだが、時間がかかるので、通常は半歌仙(十八句)で詠むそうだ。「連句を始めたことで、多くの人と出会えましたね」今年の七月、連句の全国大会が井波で開かれ、全国の愛好家と交流できたことがメンバーのよい経験になっているという。「一つの句の次にどんな句が付くかわからないのが連句の醍醐味でもあり、難しいところでもあるんですよ」厳しいルールもあるので、一句詠むのもなかなか大変だそうだが、心の中の情景をうまく表現できた時はとてもうれしいという。「みんな考えて一巻の連句を完成させた時に新しい世界が広がると思っています」楽しみながら心と心のコミュニケーションが深まる連句は「究極の言葉の遊び」である。

パクパクと鮎が食いつきます

越中鮎毛鉤製作 山本静夫さん



▲山本静夫さん



▲こんなに小さいのに模様が美しい

▲ハリの名前も特徴的

県内の河川では、毎年多くの釣り人が鮎釣りを楽しんでいる。鮎釣り用の毛バリを作っている職人さんがいるというので訪ねてみた。「印刷彫刻の副業として始めたのが、いつの間にか本業になってしまいましたね」と語るのは、県内でただ一人のアユ毛バリ製作者の山本静夫さん。毛バリを作ってもう四十五年、製作した毛バリも六百種にのぼるといふ。アユ毛バリは、鳥毛やラメ入りの糸を巻いた針地に漆の玉を付け虫のように見せた釣バリで、川の深みで釣る通称「鮎ドブ釣り」で使われる。「模様が崩れないように巻くのに神経を使い

ます」非常にこまかい作業のため一日に作れる数はわずか二十本。その繊細で華麗な姿はミクロの芸術とも言える。「大物が数多く釣れるように針を太くしたんですよ」山本さんは、独自の工夫とアユ釣りの経験から数多くの新しい毛バリを生み出している。特に、通常より大型なのが特徴であり、釣師の間では「越中バリ」として知られている。「私の毛バリでたくさん釣れたと言われた時が一番うれしいですね」研究熱心な山本さんの作る毛バリは、釣師たちから信頼され、大きな期待が寄せられている。

匠たちの技のすべてが見られる

井波彫刻総合会館

今年七月三日、「いなみ木彫りの里」に井波彫刻の殿堂「井波彫刻総合会館」がオープンした。この会館には、二百二十年の伝統を誇る木彫刻から現代彫刻、工芸品にいたるまで、技術の粋を集めた井波彫刻のありとあらゆる作品約二百点が、展示・販売されている。オープンした七月だけで、約八千人が入館し、外国人も多く訪れているという。



▲外国人の方も興味深く鑑賞

瑞泉寺をモデルに外国人建築家がデザイン設計したこの会館には、散居村をイメージした一三石の床、シンボルモニュメントなど特徴的な部分が多い。木の香りが心地よく漂い、自然光も多く取り入れた内部は、彫刻作品と一体となって独特の雰囲気を作り出している。常設展示室では、天井の木組みやエンタシスの柱が寺院の内部をイメージさせ、数多くの欄間が一際目立つ。また、欄間製作の実演も間近に見ることができ、資料展示室では、古い欄間や獅子頭、ノミなどから井波彫刻の長い歴史が偲ばれる。匠の技と伝統の美を落着いた雰囲気の中でじっくりと鑑賞できるこの会館は、隣接する体験型施設「創遊館」とあわせて、井波彫刻の魅力を十分に体験させてくれる場所である。



▲常設展示室



▲一三石の床と廊下展示

▲和気あいあいと句を詠んでいく
半歌仙「涼しさや」の巻 今泉 宇涯 捌
涼しさや木彫りの技の閑かにて
欄間くぐれる新緑の風
書かれたる四君子の貌ふくよかに
補助輪のとれた自転車退し
捨て犬を拾って帰る月の道
夜食にこもる母の優しさ
浪花忌の庵をたすねて徳しのふ
おそろおそろと恋文渡し

石倉	荒木	利子	密田	今泉	宇涯
文子	光雄	蓉子	蓉子	武村	宇涯
				利子	利子

▲連句の例

夏季大会(27競技種目27市町村)

高校総体を成功させよう②

競技会場地市町村及び競技日程の紹介

会場地	競技種目	日程
富山市	総合開会式	7月31日
	陸上競技	7月31日～8月4日
	バスケットボール 男	7月31日～8月6日
	テニス	7月31日～8月7日
	卓球	8月7日～12日
	体操 体操競技	8月3日～6日
	自転車競技 トラック	8月8日～10日
	水泳 水球	8月17日～20日
	サッカー	7月31日～8月7日
	ソフトテニス	男 8月5日～7日 女 7月31日～8月3日
高岡市	バドミントン	8月1日～6日
	ボクシング	8月1日～7日
	水泳 競泳・飛込	8月17日～20日
	自転車競技 ロード	8月6日～7日
氷見市	ハンドボール	7月31日～8月6日
新湊市	体操 新体操	8月8日～10日
滑川市	ヨット	8月2日～6日
	レスリング	8月2日～5日
黒部市	ウエイトリフティング	8月9日～12日
	バレーボール 男	7月31日～8月4日
魚津市	バレーボール 女	8月1日～5日
入善町	バレーボール 女	8月1日～5日
朝日町	バレーボール 女	8月1日～5日
大沢野町	漕艇	8月6日～10日
細入村	空手道	8月11日～13日
上市町	アーチェリー	8月6日～8日
立山町	登山	8月20日～24日
八尾町	ソフトボール 男	8月4日～8日
八尾町	ソフトボール 女	7月31日～8月4日
婦中町	フェンシング	8月7日～11日
大門町	相撲	8月1日～3日
小杉町	柔道 男	8月1日～3日
小杉町	柔道 女	8月4日
大島町	弓道	8月4日～7日
小矢部市	ホッケー	7月31日～8月5日
福岡町	ホッケー	7月31日～8月5日
砺波市	バスケットボール 女	7月31日～8月6日
城端町	バスケットボール 女	
井波町	バスケットボール 女	
福野町	バスケットボール 女	
福光町	バスケットボール 女	
庄川町	剣道	8月1日～3日

冬季大会(1競技種目1町)

大山町	スキー	7年2月5日～9日
-----	-----	-----------



全国の高校生が集うスポーツの祭典、全国高等学校総合体育大会が今年、栃木県を中心に開催されました。開会式では、横断幕を持った富山県選手団が堂々の入場行進を果たし、次回の開催県である富山を全国にアピールしました。いよいよ来年度は、平成六年七月三十一日～八月二十四日にかけて夏季大会、また、平成七年二月五日～九日にかけて冬季大会が富山県で開催され、二十八の競技種目が県下二十八市町村で行われることになっています。今回は、その競技会場地となる市町村や競技日程についてお知らせします。



●ハイビジョン視聴講座「美との出会い」

県民カレッジでは、ハイビジョン視聴講座「美との出会い」を五回シリーズで開催します。ハイビジョンの美しく鮮明な映像をみながら、近代の芸術を長い歴史と広いアングルからとらえ、美との出会いを楽しんでいただきます。

◇日時 9月9日～10月14日

毎週木曜日

午前10時～12時

◇講師 吉崎四郎

(県文化行政推進顧問)

◇会場 ハイビジョン学習室

(県教育文化会館5階)

◇視聴ソフト

「日本で見られる19世紀

フランス美術」

◇資料代 500円

お申し込みは、県民カレッジ

☎0764・41・8965まで



第2回 巡回就学相談会のお知らせ

富山県心身障害児就学指導委員会及び富山県教育委員会では、心身に障害のあるお子さんの健やかな成長を願って、心身の発達についての心配事や家庭でのしつけ、これからの教育について専門の指導者が相談に応ずる巡回就学相談を実施します。御希望の方は、在籍している幼稚園・保育所、小・中学校又は、市町村教育委員会にお申し込みください。

期 日 / 10月12日(火)・13日(水)

会 場 / 富山県民会館

問合せ / 各市町村教育委員会または県教育委員会指導課 ☎0764・44・3451

とやまチャレンジウォーク'93

「北アルプスの山々を望みながら 秋の名水の里を歩いてみませんか」



さわやかな秋の一日、僧ヶ岳や毛勝山を望みながら、名水の里の黒部川扇状地を17km歩きます。椎名道三の作った十二貫野用水や、ふるさと富山湾が一望できる新川育成牧場などを訪ね、ふるさと富山をじかに体験しながらのチャレンジです。

ゴールの黒部青少年の家で参加記念品、完歩証をお渡しします。

期日 平成5年10月9日(土)雨天決行
対象 小学校5年生以上で、健康に自信のある方

定員 200名
費用 一人1,500円

問合せ

- 富山県庁婦人青少年課 ☎0764・31・4111
- 有峰青少年の家 ☎0764・81・1758
- 二上青少年の家 ☎0766・21・0001
- 黒部青少年の家 ☎0765・52・3240
- 砺波青少年の家 ☎0766・37・2002

●富山県中央植物園の開園について

植物を学び、人間とのかわりあいを考える「植物園」として、また、植物の美しさ、うるおいを楽しむながら、憩い安らぐ「公園」として整備が進められている「中央植物園」。

その屋外展示園および管理研修棟が部分完成し、開園します。

日時 平成5年10月1日(金)
場所 中央植物園
(婦中町上巻田42)



植物園ネットワーク

●林業試験場樹木園の開園について

県内に成育する樹木を中心に展示する「樹木園」が完成し、植物公園専門植物園として開園します。約300種18,000本の展示林をとおして、樹木に関する知識を学び、緑の環境で憩い、楽しんでみませんか。

日時 平成5年10月8日(金)
場所 立山町吉峰
(林業試験場に隣接)



新施設が開園!

「秋の登山は冬山装備で！」

目の覚めるような紅葉、澄みきった秋空も突然吹雪に見舞われることがあります。次のことに注意し、安全登山に心がけて下さい。



- ☆毎年、単独登山の行方不明事故が多く発生しています。単独登山は、慎重にしましょう。
- ☆吹雪に耐えられる防寒具等の装備を準備しましょう。
- ☆登山計画を家族や同僚に知らせ、登山届を管轄の警察署や、登山口の駅等に提出しましょう。
- ☆常に、自然条件とパーティの力を考えて行動し、無理と思われる場合は、登山を中止しましょう。
- ☆山岳情報で、山の状況を確認しましょう。
- ◆遭対協テレホンサービス ☎0764・42・2020
- ◆NTTテレホン情報 ☎0764・31・4000

「台風時における災害事故防止」

毎年、台風により多くの尊い生命が奪われ、家屋の倒壊等大きな被害が出ています。台風シーズンを迎え、次のことに注意しましょう。

- ☆テレビ・ラジオの気象情報に気を配りましょう。
- ☆あらかじめ非常持ち出し品を準備しておきましょう。
- ☆台風に伴って、家屋の補強をしておきましょう。
- ☆避難先、連絡先等を家族で話し合っておきましょう。
- ☆危険を感じたり、防災機関等から避難の指示があった場合は、すばやく対応しましょう。

- 7月12日 JWf プレフォーラム
- 7月13日 高校生の一日看護見学(～16日)
- 7月18日 清水國明と走ろうヤング・ドライビング・カレッジ
- 7月21日 第1回環日本海インターハイサッカー親善交流大会(～26日)
「木と造形」(～10月3日)



- 7月24日 第2回富山県民スポーツ・レクリエーション大会(～25日)
- 7月26日 交通安全こども自転車富山県大会
全国生涯学習フェスティバル準備委員会設立総会



草刈十字軍入山式



- 7月27日 県立大学体験入学
- 7月28日 北方領土ブロック会議
- 7月30日 富山くすりフェア(～31日)



宇奈月国際会館「セレネ」完成式
とやま・ふくおか家族旅行村開村式

- 7月31日 全国高校ユネスコ大会
- 8月1日 社団法人 日本自閉症大会 第13回全国大会
- 8月4日 新規招致英語指導助手辞令交付式
- 8月7日 第46回富山県民体育大会夏季大会(～9日)
有峰フェスティバル(～8日)
- 8月10日 '93出会いふれあいの道フェスティバル

10月1日、全国一斉に「住宅の国勢調査」ともいわれる住宅統計調査が行われます。この調査は、「豊かな住生活」実現のための基礎となるものです。調査員が9月23日から調査票を持って調査をお願いします。ご協力をお願いします。



平成5年 住宅統計調査

お問い合わせは
県庁統計課
☎0764-31-4111(内線3385)

平成5年 10月街頭献血日程

日 曜	献 血 場 所	時 間
2 土	JR 富山駅前	10:00～16:00
3 日	氷見市ハッピータウン氷見店前	10:00～15:30
4 月	利賀村役場前	9:30～11:30
	利賀村農協前	12:30～15:00
10 日	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
11 月	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
12 火	福岡町役場前	9:30～12:00
	JR 福岡駅前	13:00～15:30
16 土	富山西武デパート前	10:00～16:00
17 日	富山西武デパート前	10:00～16:00
18 月	庄川町役場前	12:30～15:30
24 日	JR 福光駅前	10:00～15:30
25 月	大沢野町役場前	12:30～15:30
30 土	JR 高岡駅前	10:00～15:30

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。
◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。
富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 ☎(0764)51-5555

豊かさは 住みよい環境 住まいから 10月1日「住宅統計調査」

移動芸術祭(日本舞踊公演)

移動芸術祭は、文化庁及び富山県移動芸術祭実行委員会の主催で、優れた舞台芸術を多くの人に低料金で鑑賞していただくために、特に企画されたものです。



演目
長唄「舌出し三番叟」
地唄「善知鳥」
長唄「蚤取男」
長唄「二人椀久」
長唄「鶯娘」

日時
9月20日(月)午後6時30分

会場
高岡市民会館

入場料
S席 4,000円
A席 3,000円
B席 1,500円

問い合わせ
富山県文化振興事業団
☎0766・20・1450
県庁文化課
☎0764・44・3455

富山交響楽団演奏会開催

富山県民会館大ホール

「県民オケ」として親しまれていた県民オーケストラ合同演奏会が、このたび名称を新たに開催されます。指揮者は汐澤安彦氏。東京芸術大学を卒業後ドイツに留学し、カラヤンアカデミーで研鑽を積んだ実力派として知られています。曲目は「シェラザード」(リムスキー・コルサコフ)、「小組曲」(ドビュッシー)、「運命の力」(ヴェルディ)です。

日時 10月3日(日) 午後2時
入場料 一般 1,000円 生徒 500円
問合せ 富山県オーケストラ連盟事務局 ☎0764・93・0707
県庁文化課 ☎0764・44・3455

産婦一般健康診査の新設

県では、出産後の母体の健康づくりを推進するため、健康診査を医療機関において、無料で実施します。

実施時期 平成5年10月から
対象者 出産時に異常が認められた産婦
健診時期 原則として出産日から6週間以内
健診内容 問診及び診察、血圧測定、尿検査、血液検査等
問合せ 県庁健康課 ☎0764-31-4111(内線3547)
又は最寄りの保健所



ピカソ展

晩期の旋律

クロード・ピカソ+ピカソ美術館(アンティープ)より「富山県立近代美術館」今世紀最大の巨匠と呼ばれるパブロ・ピカソ。彼の多方面にわたる才能、高度な技術、エネルギー溢れる制作、いずれをとつてもピカソを凌駕する作家は今世紀にはなく、今日の革新的な芸術はほとんど彼の影響を受けているといつても過言ではありません。本展では、子息クロード・ピカソの協力を得て、1940～50年代以降のピカソ後期の世界を紹介します。

日時 9月25日～10月24日

観覧料 一般950(750)、高・大学生700(500)円
小・中学生400(300)円※(内は20人以上の団体料金)

詳しくは、富山県立近代美術館 ☎0764・21・7111
までお問い合わせください。

表紙 撮影/滝川邦彦(日本写真家協会会員)
 表2 エッセイ/菊川 茂
 P1 ヒト/湯上谷 宏
 P2 クローズアップ
 ① 第1回環日本海インターハイ・サッカー親善交流大会
 ② 富山くすりフェア
 ③ 宇奈月国際会館「セレネ」オープン
 ④ '93出会いふれあいの道フェスティバル

P6 トビックス
 ① 下水道の整備状況
 ② 環日本海映画祭
 ③ 富山県刊行物センターオープン
 PIN UP TOYAMA
 撮影/赤羽 仁論
 とやま遊学感/朝日県立自然公園
 ふるさとみてる記/井波町
 高校総体を成功させよう②
 県からのお知らせ

国際A級ライダーとして知られているタレントの清水國明さんをお招きして、七月十八日、県運転教育センターで、若者百名を対象にした、ヤングドライビングカレッジが開かれました。オートバイの実技指導では、やや緊張感みだつた若者も、清水さんの人なつこい笑顔と軽妙なトークに思わずニコリ。基本動作をとおして、安全運転の意識を高めていました。



魚の天気図 18

今話題の魚

タチウオ釣り

太刀魚か立ち魚か

タチウオが、本格的に釣れている。例年より、約一か月遅い。他県では、延べ縄や底曳網で獲るが、富山湾では定置網漁が一本釣りである。常願寺川・神通川・庄川などの河口沖にせまっている海谷で、水深七十から百mが釣り場である。漁は、夜明け(夕暮れ)がよく、一人乗りの小型船で釣る。

伝統ある漁だが、根気のいる仕事なので、老漁師が多い。タチウオは、冬は深みにいるが(越冬場)、春から夏には海谷の浅み(産卵場)にくる。

幼魚は、昼は海底・夜は水面近くに浮上、プランクトンや小魚を食べる。

成魚になると、午前中は浅みに、夜は底に多いようである。成長につれて、大きな魚やイカ・イワシなどを捕食する。その歯は鋭くて、大きい。先端の犬歯はかぎ状に曲っており、くわえられたら絶対絶命でその魚は逃げられない。漁師もタチウオには充分注意して扱っている。湾内での漁獲高は、年百トン足らずで、量的には特に重要な魚ではない。北海道以南に広く分布する魚で、瀬戸内産のタチウオは有名である。

タチウオは、一・三mにもなり、偏平

交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
 ☎(0764)31-4111内4400

相談110番

家庭問題・悪質商法・寛せい剤など、どんな相談にも応じます。

☎(0764)42-0110

シルバー110番

高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター
 富山市舟橋南町5-14
 社会福祉会館内
 ☎(0764)41-4110

消費生活については

消費生活センター
 富山市安住町7-18
 安住町第一生命ビル内
 (一般相談は)
 ☎(0764)32-9233
 (金融相談は)
 ☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
 高岡市本丸町7-1
 本丸会館内
 ☎(0766)25-2777

県政については

県民相談室 富山市新総輪1-7(県庁内)
 ☎(0764)31-4111代
 31-3131(県民相談電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
 ☎(0766)21-9411代

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
 ☎(0765)24-5311代

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
 ☎(0763)33-5151代

物価ダイヤル

物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。

☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)

県からのホットニュース、見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

TV RADIO NEWS PAPER

テレビ広報

- チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45 「志の輔のふるさとトーク」
 - 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「112万人のひろば〜クイズ/フォーカス・イン」
 - 北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30 「こんにちは富山県です」
- 9/5 つくり育てる漁業
 9/12 災害の備えを万全に
 9/19 食品開発を支援します
 9/26 私たちのふるさとづくり⑤

ラジオ広報

- FMとやま 「ふれあいホットライン」
 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
 毎週月~金曜日 AM9:50~9:55

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日
 毎月第2、最終土曜日
 「県からのお知らせ」

集記 湯

湯 上谷選手の取材で試合前、ダイエー側のベンチへ入

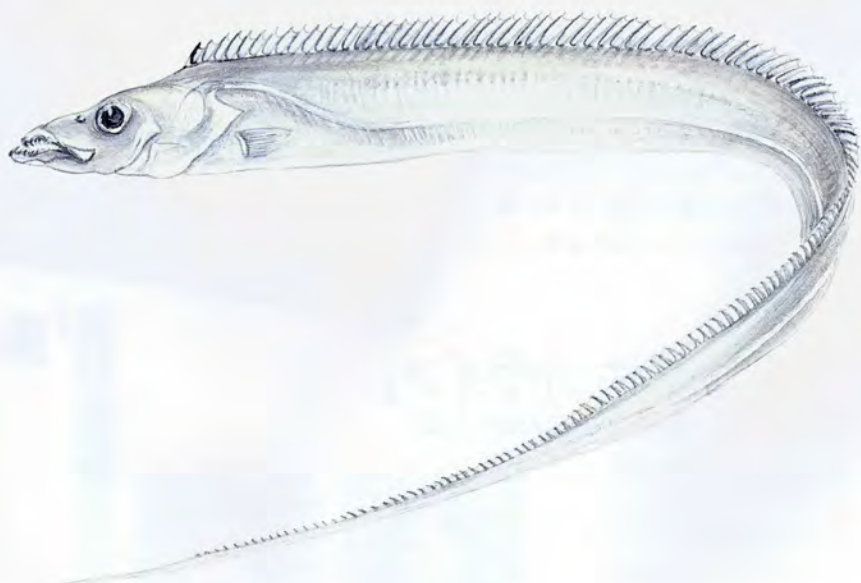
分が首脳陣の一人になったかのように腕組みなんかして練習風景を見守っている。「先発は、若田部でいこうや」という根本監督の声。スタメンの発表前であり、何か得した気分分内野席に戻って待っていると、「ピッチャー、木村」の場内アナウンス。思わずズッコケてしまいました。(K)

楽 困った私は、たっぷり汗をかけば

なおりも早いと思いきや、夏というのに五枚も重ね着して寝た。おかげで風邪はなおったが、かわりに睡眠不足になってしまった。(A)

初 夏の暑いきなむか、青森へ帰郷した。半ズボンにタンクトップのいでたちで青森駅に着くと、二十度を下回る気温に鳥肌が……。富山に戻るやいなや、青森との気温差を痛感し、ついにエアコンを買ってしまったものの、なぜかその日から真夏日が来

ない。(O) 冷夏は我が家にも、深刻な影響をもたらしている。



絵・文 津田武美

●富山テレビ

「112万人のひろば—クイズ! フォーカス・イン」

毎週日曜日 午前9:00~9:30

クイズ形式で楽しみながら、県の施策や富山の情報を提供する県民参加型番組。司会の森和彦、村上育子両アナとレポーターの三遊亭良楽さんとの息もピッタリ。さて、あなたは何問できるかな?



見た! 聞いた!
この秋みんなが! とやま通

●チューリップテレビ

「志の輔のふるさとトーク」

毎週土曜日 午前9:30~9:45

毎回、いろんなジャンルで活躍している富山県ゆかりの方々をゲストに迎えて、ホスト役の落語家立川志の輔さんと軽妙でゆかいなトークが繰り広げられます。



●北日本放送

「こんにちは富山県です」

毎週日曜日 午前11:00~11:30

県民の参加を得ながら、県の主要施策等をわかりやすく紹介。レポーターの木下一哉アナが県内を所狭しと駆け巡り、県政の動きをリアルタイムで伝えます。



●FMとやま

「ふれあいホットライン」

毎週月曜日~金曜日 午前9:50~9:55

牧内直哉、車谷恵子両アナウンサーが、県内各地からのホットな話題をFMのクリアなサウンドでお届けします。



新聞広報

「県からのお知らせ」

毎月第2、最終土曜日に、北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日の各新聞に掲載しています。